

第 1 回新城市若者議会

令和元年 5 月 7 日（火）午後 7 時～午後 8 時 3 0 分
新城市議会 議場

開 会 午後7時00分

○三浦企画部長 企画部長の三浦でございます。若者議会の議長が決まりますまで、私が進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから令和元年度第1回新城市若者議会を開会いたします。

1. 辞令交付

○三浦企画部長 初めに辞令交付を行います。

代表して、請井映和委員に交付をさせていただきます。

請井委員、正面にお進みください。

○穂積亮次市長 辞令 請井映和。

新城市若者議会議員を委嘱する。

任期 令和元年5月7日から令和2年3月31日まで

令和元年5月7日 新城市長 穂積亮次

○三浦企画部長 ありがとうございます。

なお、そのほかの委員の皆様におかれましては、それぞれの机の上に辞令をお配りしておりますので、御確認をお願いいたします。

2. 市長あいさつ

○三浦企画部長 それでは、穂積市長から御挨拶を申し上げます。

○穂積亮次市長 市長、穂積亮次でございます。いよいよ第5期の新城市若者議会が開催されます。5期目を迎えるということで、大きな節目でもあります。また年号が変わった最初の年の若者議会でもあります。今日は、新城市議会の議長と副議長がお見えですが、議会のほうに議場をお借りして、この若者議会を開催することになります。

既に皆さんは、若者議会の意味、目的、あるいは自分にとってのやる目標などを定めて、この議場に見えると思います。若者が活躍できるまちを目指すということが大きな目標でありますけれども、同時にそれは、君たちが背負っている若者世代がこれからの新城市、これからの日本の社会、これからの世界をどうやって作り上げていくのか、つくり変え

ていくのか、その小さいけれども確実な一歩を記すこととなります。皆さんがこの中で、新城のまちを考え、今の社会のあり方を考え、そして自分の進路を考えながら、同じ世代の仲間と議論し合い、そして行動をともし、政策をつくり上げていく、そのことを通じて、新城市がより開かれたまち、そして若者の多くが希望を持てるまちにしていきたいと思って、この若者議会をつくったわけですが、これまで4期にわたる先輩方がその着実な歩みを記してくれました。おかげさまで新城市の若者議会が一つの宣伝となって、日本全国で若者のまちを、若者が参加できるまちづくりというのが、着実に進んでいることと思います。私たちはこれをぜひ、日本全国に広げながら、そして世界の若い人たちとつながりをつくり合いながら、新城市の将来を皆さんと一緒に切り開いていきたいと思っています。

議場という場ですから、緊張もすると思います。また、人前で話すことも初めての経験もあるかと思いますが、これまでの若者議会の経験を通じて言えることは、その一つ一つが、皆さんの人生の明日を豊かに切り開いていくであろうということ。そしてこの中で出会った大勢の人たちが、君たちの明日を豊かにしてくれる人たちであるということ、これは確実に言えることと思いますので、臆することなく、胸を張って、自分の意見を堂々と表明してもらって、そして人の意見に耳を傾け、新城市のまちをよく知り、そして新城市らしい、よりよい政策を皆さんの力で練り上げていただきたいと思います。これから1年間にわたって、第5期の若者委員として委嘱をさせていただきました。市長答申に向けて、皆さんの頑張りを期待して御挨拶といたします。

1年間、よろしくお願いいたします。

3. 若者議会議長選出、副議長指名

○三浦企画部長 ありがとうございます。

次に、若者議会の議長の選出を行います。

新城市若者議会条例第5条第2項では、議長は委員の互選により定めることとなっております。

前もって議長立候補の申し出を受け付けさせていただいた結果、山本彩生委員のお申し出がございました。

したがいまして、山本彩生委員が議長に選任されることとなりますが、御異議がなければ、拍手をもって御賛同をお願いしたいと存じます。

(拍手)

○三浦企画部長 異議なしと認めます。

山本彩生委員が議長に選任されたことが決定いたしました。

それでは、議長に選任されました山本彩生委員から御挨拶をいただきます。

また、新城市若者議会条例第5条第2項におきまして、副議長は議長が指名することとなっておりますので、挨拶に続き、副議長の選任につきましてもお願いしたいと思います。

それでは、山本議長、前へお進みください。
○山本彩生議長 初めまして。豊橋東高校1年、八名中学校出身山本彩生です。

私が、若者議会に入ろうとしたきっかけは2つあります。

1つ目は、中学生議会に参加したことです。中学生議会に参加したときに、自分の意見を伝えることの大切さを感じました。問題はそこに住んでいる人でなければわからないことが多いし、いいところも、そこに住んでいないとわからないものがあると思います。だから私は、中学生議会に参加したときに、さまざまな世代の方がもっといろいろな場所で発言する機会をつくれればいいなと思いました。

2つ目は、ニューキャッスル・アライアンスに参加したことです。ニューキャッスル・アライアンスでは、世界とのつながりを実際に感じることができました。でも、せっかくニューキャッスル・アライアンスというものがあるのに、それを知らない新城市民の方も

います。私はニューキャッスル・アライアンスに参加したことにより、自分の視野が広がり、自分の行きたい高校を決めることができました。世界とつながることで視野が広がる、そういう経験をたくさんの人にしてもらいたいです。そのために若者議会に入り、ニューキャッスル・アライアンスをたくさんの人に知ってもらいたいと思いました。

議長に立候補した理由は、自分を変えるためです。今までの議長の方の話を聞いたときに、いつかやりたいなと思いました。なので、最初は立候補していなかったのですが、いつかはいつ来るのという疑問が自分の中で生まれました。また来年、再来年、若者議会に入れる保障がないのに、いつかなりたいて思っている、そんな自分がおかしく思えてきました。実際、これまでやりたいことを後延ばしにして、たくさん後悔をしてきました。自分の勇気のなかったことが原因で感じる後悔を二度としたくないと思い、今回立候補しました。私が、自分の生まれ育った新城のために、できることは少ししかないと思います。でも、その少しのことが新城市を変える大きなきっかけになるよう、1年間、若者議会の議長として一生懸命努力していきたいと思います。よろしく申し上げます。

○三浦企画部長 ありがとうございます。

それでは、山本議長から、副議長の指名をお願いいたします。

○山本彩生議長 副議長は、田代昂章委員にお願いします。

○三浦企画部長 それでは、田代委員、副議長として、その場にお立ちをいただき、一言御挨拶をお願いいたします。

○田代昂章副議長 よろしく申し上げます。

○三浦企画部長 ありがとうございます。それでは、1年間、よろしく願いいたします。

4. 諮問

三浦企画部長 続きまして、若者議会の体制

も整いましたので、市長から若者議会への諮問を行います。

山本議長、よろしくお願ひいたします。

○穂積亮次市長 新ま6・2・1

令和元年5月7日

新城市若者議会議長 山本彩生様

新城市市長 穂積亮次

若者総合政策の実施に関する事項について
(諮問)

このことについて、新城市若者議会条例第2条に基づき、下記の事項について、若者議会の意見を求めます。

記

1. 諮問事項 若者総合政策の実施に関する事項について

2. 答申期限 令和2年3月31日まで
以上です。

○三浦企画部長 ありがとうございます。

これから1年間、この諮問書に基づきまして、しっかりお取り組みいただきますように、よろしくお願ひいたします。

これより、新城市若者議会条例第6条第1項の規定によりまして、山本彩生議長に進行をお願いしたいと思います。

それでは、山本議長、よろしくお願ひいたします。

5. 所信表明

○山本彩生議長 それでは、所信表明を行います。

また、今年度の若者議会では、市外委員として2名の方々に参加いただいております。市外委員にも所信表明をしていただくことにしたいと思います。

それでは、若者議会委員及び若者議会市外委員お一人ずつ、所信表明をお願いしたいと思います。

初めに、請井映和委員、お願ひします。

○請井映和委員 豊橋工業高校2年、鳳来中学校の請井映和です。

私が若者議会に入りたいと思った理由は、

中学3年生の公民の授業で、新城市の活性化のために若者が動いているということを知り、実際に委員の方にお話を聞いたり、活動内容を細かく深く教えていただき、興味を持ちました。

また、友人のお姉さんや中学校の同級生が若者議会で活躍している姿を見て、自分も新城市に貢献したいと思いました。具体的に行いたいことは、植樹活動や自然と触れ合えるイベントを実施することです。自分は小学生のときに、植樹や鮎のつかみ取りなど、地元の自然と触れ合うイベントに参加し、とても楽しかった記憶があります。学生から大人まで新城の魅力の一つでもある自然にもっと興味を持ってほしいです。実際に私は豊橋や田原の友人を新城に呼んだとき、近所の田んぼで鬼ごっこなどをして遊びました。高校生でも楽しんでくれました。新城の豊かな自然は、これからもっと発展させるべき財産だと思っています。一度、新城を離れてしまった人も、地元に戻れば気持ちのよい空気と緑が迎えてくれる、来た人がまた来たいと思ってくれる、そんなまちになってほしいです、

若者代表の一員として、自分の意見をしっかりと持ち、持ち前の積極性で前に出ていきたいと思っています。1年間、精一杯頑張りますので、皆さん、どうぞよろしくお願ひします。

○山本彩生議長 次に、黒田成哉委員、お願ひします。

○黒田成哉委員 松栄電工株式会社に勤務しています黒田成哉です。私が今回、この若者議会に参加しようと思った理由は2つあります。

まず1つ目が、第3期で私は1年間若者議会を経験させていただきました。第3期でやりたかったことは2つありましたが、どちらも達成することができませんでした。そして、もう一度この若者議会で若者の思いを新城市に伝えたいと思ったからです。

2つ目は、この若者議会の力で、この新城市を災害に強いまちにできるようにしていきたいと思います。新城市には、襷という防災のチームがあります。こういった活動を通し、新城市を災害に強いまち新城市にしたい、そういった思いを持っています。また、3期のときのこの場所でお話した道路事情も今回の事業でやっていきたいと思っています。幾らまちがよくても道路網がしっかりしていないと、万が一災害が起きた場合、災害派遣など物資の輸送などにもかなり支障が出てきてしまいます。そんなためにも田舎を含め、町なかを含め、道路事情を解決し、速やかに物資が輸送できるようなまちをつくっていききたいと思います。

また、この新城市民として、再度活躍できることが何かないかと思ったのも一つのきっかけです。第3期で若者議会をしたときに、4期もやってみたいという気持ちがありました。ですが4期のときは、私がまだ社会人1年目ということで、仕事になれないということもありました。そして、今年ようやく1年がたち、仕事にもなれてきたところだし、もう一度若者議会をやってみようという思いでこの5期の応募をしました。

最初どういった項目でこの若者議会に参加しようと考えていましたが、3期にやりたかったことができていない、それを達成するためにはどうしたらいいか、それを達成するためには若者議会に入る、これが一番いいと思いました。若者が活躍できることを誇りに思い、若者がそういった活動を通して、新城市に貢献できるようなまちをつくっていききたいと思います。若者が活躍できるまち新城をもっと周りに広め、市外でも胸を張って新城市はこんなまちだと言えるようなまちをつくっていききたいと思います。

新城市は輸送網は発達してきていますが、道路事情の関係もあり、まだまだ未達成などところもあります。新城インターチェンジがで

きてからも新城のバイパスなどがまだ未完成などところもあり、そういったところにも着目して、今回の若者議会の力を使って、できる範囲でやっていきたいと思っています。災害に強いまちをつくるために道路は欠かせません。輸送網の発達、これをもって初めてできるのではないかと思います。

私が昨年10月に台風21号に遭ったとき、地元の道路が倒木で寸断され、まちに2日間出られない日が続きました。そのときに一番困ったのが食料です。自宅に2日分の食料はあったのですが、それ以降の食料の備蓄はなく、さらに道路も寸断され、まちに出られないという状況が2日間。村に要請はしましたが、なかなか動いてくれませんでした。そんなときにも出られるような状態にしていきたい、そこから災害に強いまちにしていきたいと思ったのがきっかけです。

まだまだ、これから始まっていく若者議会ですが、自分の意見が周りにしっかり伝えられるように頑張っていきます。本年1年、よろしくお願いします。

○山本彩生議長 次に、田代昂章委員、お願いします。

○田代昂章委員 セコム株式会社片山地区、田代昂章です。

僕がこの若者議会に入ろうと思ったきっかけですが、まず、僕、妻帯者ですが、妻から若者議会、こんなふうにならないうちに新城、全国でも先進してやっているよということで参加してみようという決意したのがきっかけです。

やりたいこと、これに関しては、まず新しいアイデアをどんどん出していって、その中でベースとして安心・安全がまずベースにあると思います。皆さん、何かをするときに、まず安全かどうか確かめると思います。その中で、自分がやっていきたいこと、やりたいこと、チャレンジしたいこと、いっぱいあると思いますけれども、その中でまず安全、これに関しては、先ほどのお話にもありました

けれども、今現在、活用している地域、確かに道路交通網弱いですが、新城は。ですが、その中でもやれることをやっというところ、あらかじめ自衛隊が入る場所ですとか、災害派遣される場所に物資をどこに集めるとか、そういったことを今、新しく作っていく施設ですらに付加価値をつけていこうと、そういったこともお金をかけずにできることもあると思います。そういったことを今、この若者議会ではかなり年長になると思いますけれども、どんどんチャレンジしてやっていきたいと思っています。

2つ目は、防犯の関係になります。結構今、新城市は発展してきています。その中でも、発展してくるまちについて回るのが防犯の問題です。発展してくるに従って、やはり犯罪も増えてきます。そんな中で、どういった風に犯罪を抑止できるのか、どういった形で犯罪を未然に防ぐことができるのかということと皆さんと一緒に考えていきたいと思します。

よろしくお願します。

○山本彩生議長 次に豊田貴宏委員、お願します。

○豊田貴宏委員 名城大学4年、豊田貴宏です。

私は大学まで電車で通っており、自分の生まれ育った新城市に誇りを持っています。しかし、大学の友人は新城市を知っておらず、魅力が伝わらないことに寂しさと、悔しさを感じました。そこでまずは、自分が新城のよいところを深く知ろうと思、大学3年から新城まちなみ情報センターの臨時職員として受付をさせていただいております。私はそこで、さまざまな方と関わり、若者議会について知りました。若者が新城の未来を思い、お互いに協力をしながら政策づくりに励んでいること、困難を乗り越えて形になったときに大きな達成感を得られたこと、その過程で自身の成長を実感し、やりがいを持って挑戦す

ることができたという話を聞いて興味を持ち、私も若者議会で政策づくりに挑戦させていただきたいと思、第5期若者議会に志望させていただきました。

私が政策づくりを通して達成したい目標は、新城市を出ていく若者を減らすことです。新城市が栄えるためには、幅広い年齢層の方々が協力してまちづくりを行うことが必要不可欠です。しかし、いろんな場所で若者が新城市を出ていくという話を聞きます。私は今後、新城市が栄えるためには、多くの若者が新城市のまちづくりに関わっていくことが大切だと思、そのきっかけづくりができたらと考えております。そのためにも、若者議会の一員として、新城市がよりよいまちになるよう、自ら積極的に考え、行動に移していきたいと思します。1年と限りある時間を新城のために有効に使えるように努めます。どうか、よろしくお願いたします。

○山本彩生議長 次に、水野しづく委員、お願します。

○水野しづく委員 静岡大学3年、水野しづくです。

私が若者議会に参加しようと思った理由について、私はもともとイベント等を盛り上げる活動をすることがとても好きでした。なので、小学校から大学まで生徒会などの組織に所属し、そういった活動をずっと行ってきました。大学での活動が一段落つき、何か学業以外に自分を成長させる経験を積みたいと思っていたところ、若者議会の存在を知り、応募しました。若者議会の活動は、今までの活動とは違う点がありますが、新城市をもっといいまちにして盛り上げるという活動は、私が強くやりたいと思っていることでした。

これから若者議会で私がやりたいと思っていることとしては、まず新城市に住んでいる皆さんに、新城市がいいまちだと認識してもらおうことです。新城市の意外と知られていない名所や名物はもちろん、新城市に住むのに

とても心地のいい場所だということを感じてもらえるように、広報活動等を行っていきたくと思っています。そして、新城市は何もないまちではなく、新城市は住んでよかったと思えるまちと認識してもらいたいです。

そして、新城市に住んでいる皆さん以外の新城市外の皆さんにも、新城市の存在をもっと伝えて魅力を発信していきたくと思っています。

精一杯頑張りますので、どうかよろしくお願ひいたします。

○山本彩生議長 次に、神藤夏帆委員、お願ひします。

○神藤夏帆委員 新城有教館高校1年生、新城中学校出身の神藤夏帆です。

私が若者議会に入ろうとしたきっかけは2つあります。

1つ目は、中学校での生徒会活動です。行事が終わった後、生徒会役員のほかの仲間と感じる達成感や喜びは何にも変えられるものがない、とても大切なものだとも中学校のときに気づきました。これ以上の体験をすることはもうないだろうと思っていたのですが、この若者議会の説明会を聞いて、こんなに楽しい活動があるんだなと思い、参加させていただきました。

もう一つの理由は、私の将来についてです。私は将来、小中学校の先生になりたいと思っています。そこでは、いろいろな方と接する機会が増えると思っていますが、今のうちにたくさんの方との交流を大切にして、大人になって、その経験が生かせるらしいなと思い、今回参加させていただきました。

私は、この1年を全力で突き進む1年にしたいと思っています。先日行われた若者議会準備会の話し合いの時間で、私は周りの方の意見に圧倒され、自分の意見を言うことがなかなかできませんでした。最後にその話し合いについての気づきカードというものを書いたのですが、自分が話し合いに参加していな

いので何を書いたらいいのかよくわからなくて、とても不安になりました。

大勢の人の前では、なかなか意見を発表することができないのが私の短所だと思っています。なので、周りに流されず、自分の意見をしっかりと持てるような1年にしたいと思っています。

新城には、いいところもたくさんありますが、少し手を加えるだけで、もっと魅力的なまちになると私は思っています。2017年1月ごろに、私が中学校1年生のときに、新城の体験ツアーというものに参加しました。そのときに、私が知らないようなトリュフのサメのてんぷらみたいなのを食べたり、新城発信の会社についての話を聞いたりして、新城市民なのに、こんなに知らないことがあるんだなと、とても新城市が好きになりました。そのような魅力を市外にも発信できるような1年にしていきたいと思っています。

1年間よろしくお願ひします。

○山本彩生議長 次に、佐々木威英委員、お願ひします。

○佐々木威英委員 新城東高校2年、東栄町立東栄中学校出身、佐々木威英です。

新城市の隣にある東栄町に住んでいる僕が初めて若者議会というものを知ったきっかけは、一昨年2月に行われた新城市若者議会シンポジウムでした。そこへ僕は、同じ東栄町民の人に誘われ参加しました。そこでは、どうしたら新城市というものをよりよくできるかという話を聞き、さらに自分が周りの人とそれを話し合い、考える機会をもらいました。そこで自分は、隣にある新城市なのに、全然新城市について知らないことを実感しました。そして、この1年間、新城東高校に通い、さまざまな人と関わりました。そこで、自分だけでなく、同じ新城市に住んでいる人もあまり新城について知らないなという実感を持ちました。そこで自分は、新城市に住んでいる人や、その周りに住んでいる人、さら

には全く新城市について知らない人にも、ここがこんなにもよいまちなんだとPRする活動をしたと考え、この第5期若者議会に応募させてもらいました。

自分は、この新城市にある自然はとても貴重な財産だと思います。自然というものは、うまく生かせばとてもよいものです。

そして、この1年間の活動を通し、自分自身も多くのことを学びたいと考えています。なかなか自分からこのように意見を言う機会はありません。なのでこの貴重な1年間の時間を通し、自分が生きてきた数年間ですが、学んだことを生かし、この新城市がよりよいまちにして、1年間で大きく変わることができるようにしていきたいと思います。自分ら若者議会がこの新城市を変えるという強い意志を持ち、1年間活動していきたいと思いません。

よろしくをお願いします。

○山本彩生議長 次に、益子アイメ委員、お願いします。

○益子アイメ委員 豊橋東高校1年、新城市立千郷中学校出身の益子アイメです。

私が若者議会に入ろうと思った理由は2つあります。

1つ目は、生まれ育ったまちである新城のために何かしたいという思いがあるからです。今までは、学生にすぎない自分には、自分の意見は聞いてもらえない、そう思っていました。が、昨年度の女性議会で、母が提案したことが形になっていくのを近くで見て、若者議会に入ろうと思いました。

2つ目は、新城市のことをもっと知りたいからです。新城市に住んでいても、このまちについて知らないことはたくさんあります。例えばニューキャッスル・アライアンス、新城市でニューキャッスル・アライアンス会議が開催されるまでは、ニューキャッスル・アライアンスというものの存在すら知りませんでした。若者議会に入ること、たくさんの

方と関わる機会がふえ、もっと新城について知ることができると思うので、新城に住んでいる人にはもちろん、市外の方々にも新城の魅力を発信していきたいと思っています。

1年間よろしくをお願いします。

○山本彩生議長 次に、ミラーケイト委員、お願いします。

○ミラーケイト委員 光ヶ丘女子高等学校、新城市立千郷中学校出身のミラーケイトです。

私は義務教育を終えて、市外の高校生となった今、新城の存在を見詰め直してみ、ここまで自分を育ててくれた新城市に何かお礼がしたいと思いました。そこで若者議会への参加を決意しました。

私は、新城でこれから学んでいく子たちの学びのお手伝いができるような政策を進めていきたいと思っています。特に小さい子たちでも参加可能な国際体験のできるイベントが実施できたらなど考えています。これから進むグローバル化に対応していくための経験値の一つになればいいなと思います。

また、私がこの若者議会の議員に立候補したもう一つの理由として、あがり症の克服をしたいという思いがあります。このように人の前に立って話すことがとても苦手で、今も緊張で押しつぶされそうです。しかし、大事な場面で緊張に負けて、失敗をしやすい自分を変えたいという思いがあります。これから先、社会に出ても、人に自分の考えや思いを伝える場面はきっとたくさんあると思います。なので、この若者議会ですっかりと場数を踏んで、緊張に慣れていくことができるとよいなと思います。

この若者議会の一員としての1年を精一杯過ごし、実りのある1年にできたらと思います。よろしくお願ひいたします。

○山本彩生議長 次に、市園響委員、お願いします。

○市園響委員 光ヶ丘女子高等学校1年、八名地区出身の市園響です。

私が若者議会に入ろうと思った理由は2つあります。

1つ目の理由は、中学生議会やニューキャッスル・アライアンス会議に参加してみて、自分が住む新城市のことにもっと関わりたいと思ったからです。中学生議会では、主に地元で困っていることや、それに対する要望などを発表しました。もちろん、市内や地域の課題点について対策を考えることは大切です。しかし、今度は若者議会という場で、議員の一人として、ただ要望を発表するだけではなく、市民に対して何ができるかということも考えるようにしたいと思いました。特に若者議会では、東京スカイツリーでPR活動を行うなど、市外の人に発信する、また東京大学教授との意見交換を行うなど、市外の人から吸収するというように、市内だけではなく、市外とのつながりに目を向けることもできるのだとわかり魅力を感じました。

2つ目の理由は、国際教育を充実させるという動きを新城市が率先して行ってみるとよいのではないかと思ったからです。これは、私がニューキャッスル・アライアンス会議に参加して思ったことでもあるのですが、ほかの国の人と関わりを持って、世界が見えると本当に楽しいです。しかし、その楽しさどころか海外のことをよく知らない人がたくさんいると思います。幸い、新城市は姉妹都市交流などの国際交流が盛んです。ですから、海外のことに興味を持つきっかけがたくさんあるわけです。そのきっかけを海外のことを知るチャンスとして、市民に提案できたらよいと思いませんか。具体的には小中学生に向けて、同世代の外国の子たちは何を行っているのかなどを調べ、掲示物をつくったり、若者議会主催でイングリッシュキャンプや英語コンベンションを復活させたりするのもよいかもしれません。

若者議会で市民のため、また自分自身の成長のためにも一生懸命取り組んでいきたいと

思いますので、よろしくお願いします。

○山本彩生議長 次に、井上文誉委員、お願いします。

○井上文誉委員 新城市有教館高校1年、八名中出身、井上文誉です。

私は、新城市にもともと住んでいる人は、これからも新城で過ごしたいと思える、そして、ほかの地域に住んでいる人からは、一度は新城に行ってみたいと思ってもらえる市にしたいと思っています。

そのため、若者議会においてやりたいことは、新城の自然を広めるということです。新城には世界の桜の園や鳳来寺山などのほかの市、県にも誇ることで自然があります。そのため、そのような自然を若者議会を通して、多くの人に知ってもらえたらなと思います。

また、もともと私の兄が図書館をリノベーションした年に若者議会をやっていて、ふだんから話を聞いており、実際に図書館がリノベーションされ、使いやすくなった等々、若者議会には新城をよりよくする力があると感じています。

そのため、自分の望んでいるよい新城市をつくる第一歩になると思い、自分の持っている力をほかの委員と協力しながら1年頑張りたいと思っていますので、よろしくお願いします。

○山本彩生議長 次に、森野綾菜委員、お願いします。

○森野綾菜委員 新城市東高等学校3年、新城市中学校出身の森野綾菜です。

私が若者議会に入ろうと思ったきっかけは2つあります。

1つ目は、私の祖父の影響です。直接、若者議会と関係があったわけではないのですが、祖父は地元の農業集落排水事業や市道の拡幅、改良事業に携わっていたり、森林愛護組合局長として尽力し、新城市功労者として表彰を受けたりしていました。「ほのか」のインタ

ビューで、生まれ育った地域のために、地域の方々に喜んでもらうために何か役に立ちたい、そんな思いが活動の原点ですと記載されていたのを見て以来ずっと、私も大好きな新城の役に立てたらなと思っていました。なので、若者議会の存在を知ったとき、これだと思いました。

2つ目は、若者議会の皆さんの活動のおかげで、新城市がより便利なまちになったことです。特に図書館をリノベーションしたことによって、より使いやすくなったと、学生を初めとする図書館を利用した多くの人が思ったと思います。実際に、私の友達も最近図書館変わって勉強しやすくなったよねと言っていました。私と同世代の子がリノベーションをしたということを知り驚きました。私も何か新城のためにできることはないのかなと考えたとき、まず私自身が若者議会に入ろう、入りたいと思うようになりました。

今回、若者議会第5期生に選出していただけてうれしく思うのと同時に、責任も感じています。市民の皆さんの大切な税金を使わせていただいていることを忘れずに、精いっぱい努力します。

そして、私ごとではありますが、私が若者議会に入って活動を始めることになって、きっと私の大好きだったおじいちゃんも喜んでくれると思います。祖父の活動を受け継ぐつもりで、全力を尽くします。

1年間よろしくお願いします。

○山本彩生議長 次に、井上あおい委員、お願いします。

○井上あおい委員 光ヶ丘女子高等学校3年、千郷中学校出身、井上あおいです。

私が若者議会に入った理由は、新城のよさを世の中にもっと広めたいと思ったからです。私は現在、岡崎市の高校に通っています。自己紹介の際、私が新城市出身だということを言うと、新城市を知らない友達が多数いたことに驚きを感じました。地図で見ると、県内

では大きい新城市ですが、案外県内の人にも認知されていないまちだということを感じました。私は、新城市で生まれ育ったため、幼いころから、いろいろな新城市のよさに触れています。ただ、森や田んぼが多だけでなく、さまざまな体験ができるまち、自然の多いまち、そのよさを若者議会を通して、あらゆる方法でいろいろな人に広め、すばらしいまちだということを知ってもらいたいです。

また、自分自身も議員をやることにより、新城市のよさを再発見したいです。

1年間よろしくお願いします。

○山本彩生議長 次に、杉木里帆委員、お願いします。

○杉木里帆委員 私は学生時代、自分の生まれ育った新城が消滅可能性都市になっていることを何とかしたいという気持ちがきっかけで、若者自身が次の世代にバトンをつなぐ存在として若者議会をつくりたい、若者だけではなく、全ての市民、そして新城市以外の人たちから見ても、新城市というまちがどんな世代でも活躍できるまちになってほしいという思いから、若者議会の発足に尽力しました。そして、このように学生時代に尽力した若者議会を初めとするまちづくりの経験がきっかけで、新城市の企業に就職しました。

すみません、自己紹介を最初にするのを忘れていました。松栄電工株式会社、千郷地区出身の杉木里帆です。また最初からお願いします。途中からでも大丈夫でしょうか。すみません。緊張しています。

そんな自分は、今年で社会人4年目になったのですが、今現在、市政、まちづくりに関わることはほとんどなくなってしまいました。同じ世代の働く若者たちの多くは、私と同じだと思います。若者議会をつくったあの時は、働く若者がここまでまちづくりに関わらないものだと考えていませんでした。しかし、このままでは私が目標とした新城市の姿を見ることができないのではと改めて考えるよう

になりました。また、現在、私の仕事では、採用活動を行っています。その中で、県内の大学生や東三河の学生を相手に説明会を行うことがあります。市外の学生はもちろん、市内の学生ですら新城にどんな企業があるか知らない方がとても多いです。なので、新城にどんな企業があるのか、そして新城を働きやすい場所にしたいと思い、今回参加しました。

第5期を迎える若者議会に参加することにより、若者議会の経験者、働く若者としての目線で、若者が活躍できるまちづくりの実現に近づきたいと考えています。

以上です。お聞き苦しくて、申し訳ありませんでした。

○山本彩生議長 次に、中西航太郎委員、お願いします。

○中西航太郎委員 新城東高等学校3年、新城市千郷中学校出身の中西航太郎です。

僕が第5期若者議会に入った理由は、新しい教育チームをサポートしていきたいと思ったからです。僕は第4期若者議会の議員のとき、教育チームとして1年間、新城の子供たちが少しでも政治について興味を持ってもらうために頑張ってきました。ですが、1年間、教育チームとしてやっていった中で、2つの課題が見つかりました。それは、市内の先生との関係づくりと、第3期生からの事業の引き継ぎがうまくいかなかったことです。そして、この課題は今後教育チームを続けていく中で、解決しなければならぬ課題です。なので、第4期生として1年間、教育チームにいた僕が第5期生の教育チームを軌道に乗せ、今後の教育チームを見届けるためにも、もう一年頑張ってみようと思いました。

今後、教育チームが何年若者議会の事業として残るかはわかりませんが、新城の子供たちが少しでも政治に興味を持ち、子供たちの明るい未来のためにも頑張っていきたいです。

1年間よろしくお願いします。

○山本彩生議長 次に、曾田こころ委員、お願いします。

○曾田こころ委員 第5期若者議会委員を務めさせていただきます、名城大学4年、千郷地区出身の曾田こころと申します。

私が若者議会に参加するきっかけになったのは、先輩方が行ってきた図書館のリノベーションでした。図書館に行ったときに、勉強できるスペースがふえていることや、ソファ一席の設置などの工夫により、以前よりも過ごしやすいなっていることに驚くとともに、若者議会の活動により新城市がよりよくなっていることを実感しました。

また、以前、若者議会の議員をやっていた友人から話を聞いたことで、より若者議会の一員として新城市をよりよくする活動をしたという思いが強くなったことがきっかけです。

現時点では、こんな政策をして新城市をよくするんだということはできませんが、新しいPR活動など、チャレンジしたいことがたくさんあり、そのようなことを形にしていけたらと思っています。

もう一つの理由は、若者議会を通して自己成長を図りたいと思っているからです。若者議会の先輩に若者議会に参加したことで、人前で話せるようになったという話をお聞きしました。私も若者議会での活動を通して、自分の思いを言葉にし、はっきり発言することに精進していくことで、若者議会の成長にもつなげていけたらいいなと考えております。

私は生まれてから今までの20年間を新城市で過ごしてきました。その中で思うことは、本当に新城の市民の方が温かく、住みやすい素敵な市だということです。

大学では、地元は新城市と言うと、どこにあるの、あるいは名前だけは何となく知っているよとよく言われますが、本当にこれはもったいないなと思っています。もっと市外の人に新城市のよさを知ってもらえるよう努

めるとともに、新城市の皆様にも若者議会の活動をもっと知ってもらいたいと思います。

そして、市政に関心を持つきっかけにしていただけるような存在にしていけたらと思っております。

最後になりますが、積極的に発言し、行動することを心がけ、少しでも役に立てるよう努力していきたいと思っております。

どうぞ、1年間よろしく申し上げます。

○山本彩生議長 ありがとうございます。

なお、古市佳那委員、鳥居愛委員、古瀬愛優美委員については、都合により欠席されています。

それでは、若者議会委員に引き続き、若者議会市外委員、所信表明をお願いします。

それでは、渡邊花奈市外委員から、お願いします。

○渡邊花奈市外委員 国府高等学校、豊川市立音羽中学校出身の渡邊花奈です。

私がこの若者議会に入ろうと思ったきっかけは、新城市に興味があったからです。具体的に言うと、第4期に友人が若者議会に参加をされていて、友人から若者議会の存在を知り、いろいろと若者議会のことを知っていくうちに、自分もその中に入り、新城市のために活躍したいと強く思いました。しかし、自分の知っている新城市はほんのわずかかもしれませんが、自分のできる限り、新城市の知らないところを減らし、新城市の文化、例えば、お祭りや農業を広く、多くの人に知ってもらい、これから伝えていけるよう役に立ちたいと思います。

自分が新城市にできることは微力かもしれませんが、話し合いを深めていく中で、新たな新城市の一面を見つけ、発信し、よりよい新城市になるために努力していきます。

これから1年間、市外委員として新城市のために頑張って尽くしていきたいと思っております。よろしく申し上げます。

○山本彩生議長 なお、永井優斗委員につい

ては、都合により欠席されています。

ありがとうございました。この2人で答申に向けて、第5期若者議会一丸となって活動していきたいと思っております。

6. 市議会議長あいさつ

○山本彩生議長 それでは最後に、大変お忙しい中、御出席をいただきました丸山市議会議長様から御挨拶を賜りたいと存じます。

丸山議長、お願いいたします。

○丸山隆弘新城市議会議長 皆さん、こんばんは。

ただいま、皆様方、第5期の抱負をそれぞれ述べていただきました。感無量と申しますか、私たち新城市議会の議員としてもお聞きしまして、本当に感動いたしております。皆様方のこの抱負をしっかりと握りながら、この1年間、活躍をしていただければ幸いです。

毎回のごとくであります。それぞれ今まで4期の方々と私たち新城市議会との意見交換会というのを年に何回か臨んでおります。ぜひとも、この5期の皆様方も、私ども18人議員がおりますけれども、18人と一緒に意見交換ができる、そんな機会をまたつくっていただければ幸いです。

本日、この議場、先ほど、冒頭、市長さんがおっしゃいましたけれども、私たち新城市議会がとりあえず、この施設を管理いたしております。議場にはこのようにモニターも今、設置されまして、そして、皆さんが座っているその右の下のところに小さく箱が今、ついておると思いますが、それスピーカーであります。こうしてお話をしているときにも、なかなかしっかりと聞き取れない方もお見えになると申しますし、その箱によって個人個人のところへ、しっかりと声が届くと、こんなような議場のつくりになっております。

スケジュール表を見させていただきましたけれども、前期の中では、もう既に準備会が行われまして、本日から第1回ということで、

流れが前半、11月まで載っております。また、その11月の第9回目には議場を使って各皆さんの中問答申っていうんですか、ほぼ固まったこの答申を市長さんのほうにまたお渡しするというような中身になっておったと思いますけれども、このちょうど11月ごろというと、ちょっとこの議場が使えないかもわかりませんが、この下になる予定になるかわかりませんが、少しこの議場もリフレッシュして、もっともっと明るくしていきたいなと思っております。何せ、皆さん声がやはり新城の未来をつくってくというのは、皆さんがただいま抱負の中で述べていただいたとおりでと思います。

一昨日、のぼりまつりがありました、長篠で。長篠の戦いを中心にして、さまざまなこれから行事も行われるわけでありましてけれども、そこに医王寺というお寺がありますけれども、武田軍が陣地をとって、そして作戦を練って、長篠城を乗っ取るという作戦のもとに陣地をとったところがありますが、その御住職がいつもいつも、毎年おっしゃっているのが、この新城に若い人たちを集めたい。また、若い人たちをこの新城から情報をフルに発揮していただいて、すばらしいまちをつくっていただきたいということで、この医王寺の御住職はいろんな取り組みを今、していってらっしゃいます。若い人たちのダンスを披露する、それをお寺の境内で。普通だったら、なかなか考えられませんけれども、それを堂々とやっていたただける。また、いろんな仕組みをこの方が取り組んでいらっしゃるわけでありまして、こういうような活動が、大人の本当にこの若い経験をしっかりと積んだ方々が、今の新城をますますもっと盛り上げていこうというような形で頑張っております。

やっぱり、こういうときに皆様方、若い人たちと、そして新城をつくってきた先輩方々にしっかりと刺激を与え合いながら、すばら

しいまちをつくってまいりたいなと思います。そのために1年間、皆様方、この若者議会の中でしっかりと、本当に活躍できる、そんな場をつくり上げていただきたいと思います。ぜひともお願いを申し上げ、私からの挨拶とさせていただきます。

本日はありがとうございました。

○山本彩生議長 ありがとうございます。

本日は大変お忙しい中、穂積市長様、丸山市議会議長様、村田副議長様、広瀬副市長様、和田教育長様、そして多くの傍聴者の方々にもお越しいただき、まことにありがとうございました。また、若者議会のスタートに際しまして、議場を快くお貸しいただいた丸山議長様初め、市議会議員の皆様、ありがとうございました。

私自身、議長ということで不安な点もたくさんありますが、皆さんと一緒に頑張って精いっぱい頑張っていきたいと思います。

皆様、今後とも御指導のほど、よろしくお願いたします。

これをもちまして、第1回新城市若者議会を閉会とさせていただきます。

○三浦企画部長 それでは、長時間大変お疲れさまでございました。

これをもちまして、第1回新城市若者議会の全てを終了いたします。傍聴の皆様におかれましては、お気をつけてお帰りください。ありがとうございました。

閉 会 午後8時30分